

整理番号	43001
評価対象年度	令和4年度
編成区分	当初

事務事業評価(事前)シート

提出日	令和3年12月14日
事業担当課	議会事務局議事調査課

《基本情報》

事務事業名	議員向けタブレット端末の導入	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡大
基本施策	H3 市民に信頼される市役所にします	
2025年度にめざす姿 (なにが、どうなっている)	なにが	どうなっている
	市役所が	市民の立場に立って働いている。
個別施策	H3-3 行政のデジタル化により、市民の利便性向上と業務の効率化を図ります	
2025年度にめざす姿 (なにが、どうなっている)	なにが	どうなっている
	市役所が	ICT(情報通信技術)を効果的に活用し、市民の利便性向上及び業務の効率化が図られている

《事業の目的及び現在の取組み概要等》

現状・問題点	近年のICT技術の進歩により、行政における様々な事務の効率化の取組が進められ、また、新庁舎への移転に伴い通信環境の整備が予定されているが、議会におけるICT活用の検討が進んでいない。
目標(誰(何)をどのような状態にしたいのか)	議員がICT技術を活用し、議員活動の活性化及び執行部を含めた業務の効率化が図られている。
課題(どういことをする必要があるので)	ペーパーレス会議やオンライン会議など、議会におけるICTの活用を進める上で多用途に使用することができるタブレット端末を導入する必要がある。
上記の問題点に対して現在行っている事業の有無	有・ 無 ※ 有の場合は事業概要を添付(委員会資料等)
当該新規・拡大事業を行うにあたり、縮小・統合・廃止する事業	有 ・無 ※ 現在議員に1人1台配付しているノートPCを廃止する ※ 会議録の配付の見直しなどペーパーレス化による業務の効率化 新規・拡大事業を行うためには、今までやってきた取組みを検証し、成果や効果が低い事務事業の終了も含めた「選択と集中」に努めることが不可欠です。

《事業の概要》

事業の具体的内容 (対象、事業主体、事業期間、総事業費、事業費内訳等記載)	<p>各自治体におけるICT技術を活用した業務効率化等の取組が求められる中、新庁舎への移転に伴い通信環境の整備が予定されていることから、多用途に使用できる タブレット端末を導入し、議会運営の効率化及び議会活動の活性化を図るもの。</p> <p>【具体的内容】 以下のような項目について、随時導入を進めていく。 ・本会議、委員会等の各種会議におけるペーパーレス会議の実施 ・事務局からの連絡、理事者からの情報提供等の電子化 ・スケジュールの共有 ・オンライン会議の実施 ・行政視察への携帯</p> <p>【総事業費(3か年)】 ・機器の調達 13,815千円 ・ペーパーレス会議システムの運用等 5,444千円 ※詳細は別添のとおり</p> <p>【経費削減効果】 ・人件費含む印刷費等 1,872千円×3年=5,616千円(全庁で278Hの業務量削減)</p>
--	--

業務量の増減		▲128H					
市民等の参画と協働のまちづくり (取組みに☑をし、その内容を記載)		<input type="checkbox"/> 情報共有 <input type="checkbox"/> 参画 <input type="checkbox"/> 協働					
事業期間		<input type="checkbox"/> 単年度 <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰り返し <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定 (R4年度～R7年度)					
予算額		金額(千円)	国	県	地方債	その他	一般財源
	当年度	6,422					6,422
	総額	19,259					19,259
	財源名称						
成果(活動)指標	指標(単位)	タブレット端末を使用した会議の開催割合(%) ※事務局としての目標					
	年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	目標値	25%	100%	100%	100%		
	成果指標及び目標値の説明	タブレット端末を使用して会議を行うことで、業務の効率化につながることから指標とするもの。 (タブレット端末を使用した本会議、委員会の全開催日数/本会議、委員会の全開催日数)					

評価結果

(1)今後の事業の方向性と理由	
<input checked="" type="checkbox"/> 採択	<input checked="" type="checkbox"/> 所管案のとおり <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 事業規模拡大 <input type="checkbox"/> 事業規模縮小 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> その他
<input type="checkbox"/> 不採択	<input type="checkbox"/> 企画不十分
<input type="checkbox"/> 一部不採択	<input type="checkbox"/> 企画不十分
(2) 評価会議における指摘事項 議会運営の効率化及び議会活動の活性化を図るため、多用途に使用できるタブレット端末を導入するものである。議員活動の活性化及び執行部を含めた業務の効率化が期待できることから、事業の実施は適当である。ただし、事業実施に対する意見は次のとおり。	
【事業実施に対する意見】 ・デジタル化の流れに逆らうことにならないよう、他都市を参考にしながら、円滑な運用に努めること。 ・導入に際しては、市長部局(理事者)側との調整も十分に行いながら実施すること。	